

日本地学教育学会 2022年度 第3回 常務委員会 議事録

日 時：2023年1月24日（火）18時00分～19時45分

場 所：ZoomによるWeb会議

出席者：川村教一，伊藤 孝，松本一郎，藤岡達也，伊藤信成，上栗伸一，小関純一，小森次郎，澤口 隆，菅原久誠，内記昭彦，中林俊明，西浦慎悟，林 慶一，平田豊誠，廣木義久，南島正重，宮下 治，吉本直弘，米澤正弘（計20名）

議 題：

1. 前回（2022年度第2回）議事録の確認

2. 滋賀大会の準備状況について（藤岡）

大会の第1次案内について提案された。大会の日程を2023年8月23日（水）から8月26日（土）までとすること，内容（案），会場について承認された。

3. 『地学教育』の編集について（吉本・上栗）

『地学教育』掲載論文のうち，ページ数が11ページ以上の論文に課される超過ページ料金について，『地学教育』の電子ジャーナル化による課金の適正化ならびに『地学教育』の編集に係る業務負担の著者への適切な分担を理由として見直すことが提案され，承認された。変更後の料金の適用開始日については，第4回常務委員会で検討する。

4. 『地学教育』のオンライン公開のあり方について（伊藤孝）

会員へのアンケート案が提案され，承認された。アンケート結果については会員に公表する。アンケート結果を参考として，常務委員会が本学会の利益に照らし合わせて『地学教育』のオンライン公開のあり方を総合的に判断することを決めた。

5. 日本学術会議会員・連携会員の選考対象に関する情報提供について（吉本・川村）

第26・27期日本学術会議会員・連携会員の選考対象に関する情報提供については見送ったことが報告された。また川村教一会長より，日本地球惑星科学連合学協会会長会議での日本学術会議に関する議論について報告がなされた。今後については，日本学術会議の動向を見ながら，本学会からの情報提供について検討することとした。

6. 会勢および会計について（中林）

入会者は正会員が2名，退会者は正会員が1名であった。

*正会員 400，購読有料会員 22，購読無料会員 23，学生 6，在外 0，シニア会員 71，名誉 3:合計 525.

『地学教育』掲載論文の超過ページ料金および別刷料金の請求，入金状況について報告された。

7. その他

1) 教員研修企画案 (川村)

教員向けオンライン研修について提案があり，承認された。

2) 『地学教育』国際会議特集号について (松本一)

特集号編集委員会の構成および出版スケジュール案について報告された。

報 告：

1. 各種委員会報告

1) 地学教育編集委員会 (上栗)

『地学教育』第 75 巻第 3 号について J-STAGE での公開手続き中であること，第 75 巻第 4 号の論文のとりまとめについて報告された。

2) みんなの地学編集委員会 (廣木)

『みんなの地学』第 3 号の配布希望者に順次発送していること，『みんなの地学』第 4 号の原稿締切日 (2023 年 1 月 31 日) について報告された。

2. その他

1) 熊本巡検報告 (川村)

参加者数 (12 名)，巡検の概要，地学教育の課題について報告された。

2) おうちで地学 vol. 5 について (伊藤孝)

関東支部イベントの概要について報告された。

3) 第 4 回常務委員会について

第 4 回常務委員会は 2023 年 3 月 31 日に開催する。